

# 奉行通信

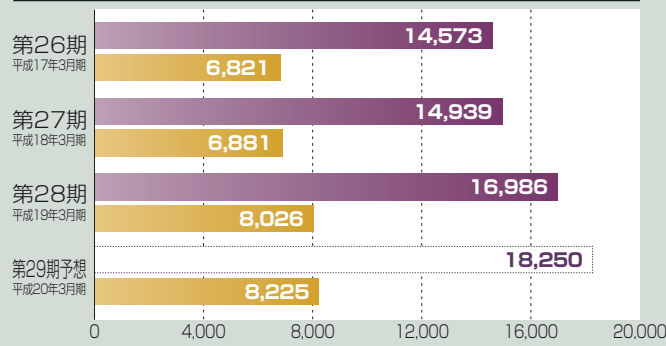


**第29期 中間期** 平成19年4月1日～平成19年9月30日

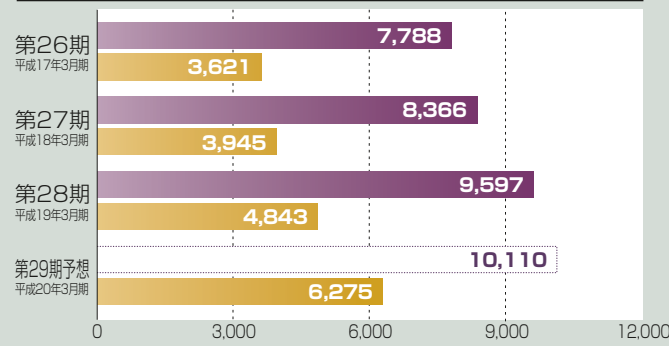
# 財務ハイライト

■ 中間期 ■ 通期

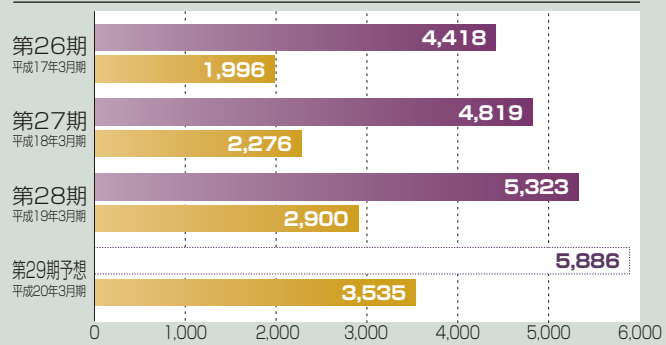
売上高 (単位:百万円)



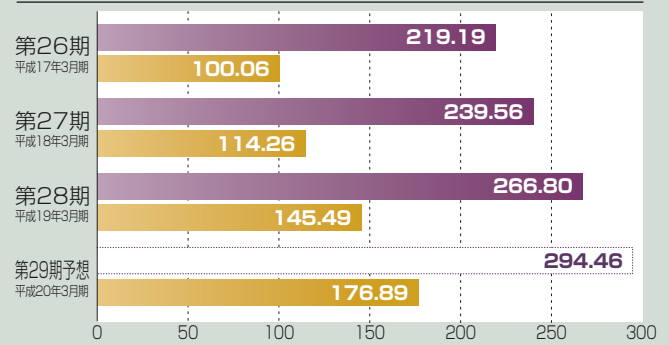
経常利益 (単位:百万円)



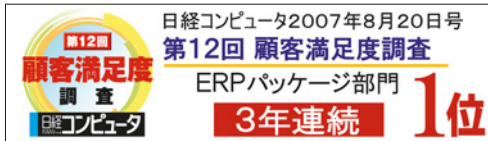
当期(中間)純利益 (単位:百万円)



1株当たりの当期(中間)純利益 (単位:円)



## 第29期(上期)トピックス



日経コンピュータ2007年8月20日号  
第12回 顧客満足度調査

ERPパッケージ部門  
3年連続 1位

当中間期に発表されました日経コンピュータ誌における「顧客満足度調査(ERPパッケージ部門)」において、当社は3年連続で第1位に輝きました。今後もお客様およびパートナーの皆様のご期待に添えるよう努力してまいります。

# 株主の皆様へ



## 高度化する顧客企業の要求にお応えする、次世代のソリューション開発に注力していきます。

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当中間期における日本経済は、国際金融市場の混乱の影響といった不安要素はあるものの、好調な企業収益を背景に、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善などを受けて、景気は緩やかな拡大を継続しています。情報サービス市場においても、各企業が競争力強化やグローバル化推進、経営効率化の推進などに取り組むなかで、IT投資の回復・拡大が緩やかに続くものと見られています。

当中間期の業績を報告しますと、前中間期において「新会社法」対応という大型需要があったため、その反動でパッケージ製品や関連製品の売上が伸び悩みました。しかし、サービス部門の売上が著しく、結果としては売上高、経常利益、純利益ともに前年同期比を上回り、通期としても増収増益を果たせる見込みです。

近年、法制度の改革や情報インフラの進化など、企業を取り巻くビジネス環境は目まぐるしく変化しています。こうした環境変化のなかで、私たち情報サービス産業のソフトウェアに対する産業社会の要求は、より高度で深刻なものになってきています。あらゆる産業でIT活用が不可欠となった現在、ソフトウェアは企業の付加価値の源泉となるとともに、経済社会システム全体の信頼性・安全性を左右する基盤的な存在でもあります。また、新会社法で義務づけられた内部統制基盤を構築する上でも、必要不可欠なものとして期待されています。

OBCは、これら顧客企業の要求に応える優れたソフトウェアを提供することで、さらなる成長を果たしていきたいと考えています。

同時に、それがIT企業としての社会的な使命を果たすことでも考えています。こうした考えのもと、当社はマイクロソフト社と緊密な技術連携を通じて、同社の次世代プラットフォーム「.NET(ドット・ネット)」に対応した製品開発に注力してきました。今期の後半から来期にかけては、64bit時代に向けた製品群をタイムリーにリリースし、新たなデファクトスタンダードを創造していきます。また、成長市場であるアジア市場を中心としたグローバル化の推進にも、引き続き注力していく予定です。



代表取締役社長 和田 成史

なお、本年6月に発送しました事業報告書に同封したアンケートについて、昨年同様に多くのご回答をいただきました。誌面を借りて御礼を申し上げますとともに、その結果を今後のIR戦略に活かし、株主の皆様とより一層、良好な関係を築いていけるよう、努力を続けることをお約束します。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 当中間期の概況

好調な企業収益を背景に、日本経済が緩やかな景気拡大を続けるなか、情報サービス産業には、企業の付加価値の向上に寄与するソリューションの提供が求められています。

こうしたなかで、当社は「顧客第一主義」をスローガンに、経営改善につながるIT活用の提案に注力。特に「成長企業・中堅企業の内部統制におけるIT活用」をキーワードに、変化の激しいビジネス環境へ柔軟に対応するための課題解決型ソリューションの提供に努めました。またサポートの分野においても、サポートセンターの充実や税制改正等の即時対応をはじめとする保守契約向上に努めました。これらの結果、当中間期の業績は、売上高82億25百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益62億75百万円（同29.6%増）、中間純利益35億35百万円（同21.9%増）となりました。

## 通期の見通しと戦略

景気回復を受けて、各企業が競争力強化やグローバル化推進、経営効率化の推進などに取り組むなかで、IT投資の回復・拡大が緩やかに続くものと予想しています。

こうした状況の中で、当社は期首に掲げた経営基本戦略を念頭に置き、最先端のテクノロジーをお客様企業の競争力向上・付加価値向上に寄与するツールとして具現化し、新たなデファクトスタンダードを創造することで、時代の変化に柔軟に対応した新たなソリューション開発に取り組んでいきます。

以上の取り組みにより、通期の業績見通しとしては、売上高182億50百万円、経常利益101億10百万円、当期純利益58億86百万円を計画しています。

## ソリューション(パッケージソフト)

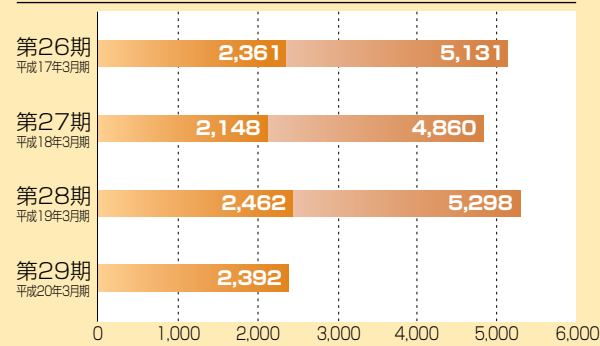
### ■業務内容

ITを活用した業務効率向上を目指す中堅・中小規模の企業に対するソリューション(=課題解決策)として、「奉行シリーズ」をご提供します。企業規模やニーズに応じて豊富なラインナップを用意しており、お客様ごとに最適な形で提供しています。当社のパッケージソフトは、販売パートナー、開発パートナーを通じて顧客に供給されており、これらパートナーとの強固な連携が、当社の競争力の一つとなっています。

### ■当中間期の業績

当中間期のソリューション部門は、前中間期において新会社法対応による需要が急増したことを受け、市場の需要平準化の影響により「奉行シリーズ」製品の出荷本数が減少しました。このため、売上高は23億92百万円となり、前年同期比で2.9%の減収となりました。

売上高推移(単位:百万円) ■ 中間期 ■ 通期



## 関連製品(他社ソリューション及びカスタマイズ/奉行サブライ)

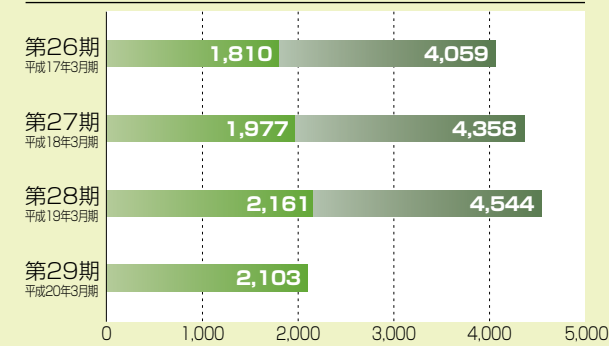
### ■業務内容

「奉行新ERP」を導入する際は、パッケージソフトをベースとしているため他社のERP製品に比べて低コスト・短納期ではありますが、お客様ごとのご要望に合わせたカスタマイズが必要になります。このカスタマイズに関わる開発費用も、当社の重要な収益源です。また、「奉行シリーズ」専用の仕様となっている伝票・帳票などの「奉行サブライ」や、タイムレコーダーなど他社ソリューションの提供も、当部門の売上に含まれています。

### ■当中間期の業績

当中間期の関連製品部門は、前期において新会社法対応のカスタマイズ需要が拡大した反動により、売上高は21億3百万円となり、前年同期比で2.7%の減収となりました。

売上高推移(単位:百万円) ■ 中間期 ■ 通期



## サービス(ユーザーサポート)

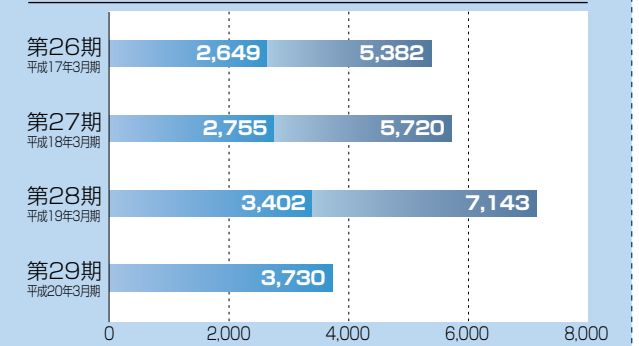
### ■業務内容

当社はスクールや訪問指導といったシステム導入後のユーザーサポートに加え、年間保守契約やテレホンサポートなど、ユーザーの満足度を第一に考えた、きめ細かなトータルサポート体制を確立しています。こうしたサービスは、当社製品の市場における優位性に繋がるだけでなく、売上にも大きく寄与しています。

### ■当中間期の実績

当中間期のサービス部門は、前期において新会社法施行にともなう保守加入者数が増加したことや、前期から引き続きサービス向上に努めた結果、堅調に推移しました。その結果、売上高は37億30百万円となり、前年同期比9.6%の増収となりました。

売上高推移(単位:百万円) ■ 中間期 ■ 通期



中間貸借対照表 (単位:千円)

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

| 科目                    | 第28期中間期末<br>平成18年9月30日現在 | 第29期中間期末<br>平成19年9月30日現在 |
|-----------------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>資産の部</b>           |                          |                          |
| <b>流動資産</b>           | <b>31,961,482</b>        | <b>39,193,885</b>        |
| <b>Point 1</b> 現金及び預金 | 28,874,648               | 36,185,088               |
| 受取手形                  | 202,142                  | 191,916                  |
| 売掛金                   | 2,709,349                | 2,578,024                |
| 有価証券                  | 83                       | 83                       |
| たな卸資産                 | 116,838                  | 126,300                  |
| その他                   | 69,666                   | 141,902                  |
| 貸倒引当金                 | △11,246                  | △29,430                  |
| <b>固定資産</b>           | <b>41,589,303</b>        | <b>43,007,270</b>        |
| 有形固定資産                | 351,785                  | 387,535                  |
| 無形固定資産                | 280,128                  | 303,432                  |
| 投資その他の資産              | 40,957,389               | 42,316,301               |
| 投資有価証券                | 36,399,481               | 37,938,248               |
| その他                   | 4,588,211                | 4,396,752                |
| 貸倒引当金                 | △30,303                  | △18,699                  |
| <b>資産合計</b>           | <b>73,550,786</b>        | <b>82,201,155</b>        |

〈注記〉有形固定資産の減価償却累計額 560,763千円

**Point 1** 現金及び預金

現金及び預金の増額は、投資有価証券の売却によるものです。

**Point 2** 繰延税金負債

繰延税金負債の増加は、投資有価証券の時価評価額の増加によるものです。

| 科目                    | 第28期中間期末<br>平成18年9月30日現在 | 第29期中間期末<br>平成19年9月30日現在 |
|-----------------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>負債の部</b>           |                          |                          |
| <b>流動負債</b>           | <b>7,336,212</b>         | <b>7,925,633</b>         |
| 買掛金                   | 140,611                  | 158,857                  |
| 未払金                   | 489,649                  | 535,588                  |
| 未払費用                  | 469,847                  | 511,394                  |
| 未払法人税等                | 2,098,426                | 2,654,941                |
| 未払消費税等                | 98,695                   | 59,502                   |
| 前受収益                  | 3,838,752                | 3,887,675                |
| 繰延税金負債                | 98,679                   | —                        |
| 役員賞与引当金               | 25,000                   | 25,000                   |
| その他                   | 76,551                   | 92,673                   |
| <b>固定負債</b>           | <b>4,632,354</b>         | <b>5,497,492</b>         |
| <b>Point 2</b> 繰延税金負債 | 4,257,359                | 5,064,712                |
| 退職給付引当金               | 374,994                  | 432,779                  |
| <b>負債合計</b>           | <b>11,968,566</b>        | <b>13,423,125</b>        |

| <b>純資産の部</b>   |                   |                   |
|----------------|-------------------|-------------------|
| <b>株主資本</b>    | <b>55,569,526</b> | <b>60,271,116</b> |
| 資本金            | 10,519,000        | 10,519,000        |
| 資本剰余金          | 18,930,370        | 18,943,160        |
| 資本準備金          | 18,415,000        | 18,415,000        |
| その他の資本剰余金      | 515,370           | 528,160           |
| <b>利益剰余金</b>   | <b>26,994,641</b> | <b>31,555,090</b> |
| 利益準備金          | 140,610           | 140,610           |
| 任意積立金          | 20,021,850        | 23,417,925        |
| 繰越利益剰余金        | 6,832,180         | 7,996,555         |
| 自己株式           | △874,485          | △746,134          |
| 評価・換算差額等       | 6,012,693         | 8,506,912         |
| その他有価証券評価差額金   | 6,012,693         | 8,506,912         |
| <b>純資産合計</b>   | <b>61,582,219</b> | <b>68,778,029</b> |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>73,550,786</b> | <b>82,201,155</b> |

中間損益計算書 (単位:千円)

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

| 科目                        | 第28期中間期<br>平成18年4月1日から<br>平成18年9月30日まで | 第29期中間期<br>平成19年4月1日から<br>平成19年9月30日まで |
|---------------------------|--|--|
| <b>Point 3</b> 売上高        | 8,026,546                              | 8,225,578                              |
| 売上原価                      | 1,670,587                              | 1,646,105                              |
| 売上総利益                     | 6,355,959                              | 6,579,472                              |
| <b>Point 3</b> 販売費及び一般管理費 | 3,332,533                              | 4,012,151                              |
| <b>営業利益</b>               | <b>3,023,425</b>                       | <b>2,567,321</b>                       |
| <b>Point 4</b> 営業外収益      | 1,824,731                              | 4,343,882                              |
| 営業外費用                     | 4,477                                  | 635,943                                |
| <b>経常利益</b>               | <b>4,843,679</b>                       | <b>6,275,260</b>                       |
| <b>Point 5</b> 特別損失       | 8,197                                  | 257,907                                |
| <b>税引前中間純利益</b>           | <b>4,835,482</b>                       | <b>6,017,353</b>                       |
| 法人税、住民税及び事業税              | 2,116,729                              | 2,948,770                              |
| 法人税等調整額                   | △181,713                               | △466,811                               |
| <b>中間純利益</b>              | <b>2,900,465</b>                       | <b>3,535,394</b>                       |

〈注記〉1株当たりの中間純利益 176円89銭

**Point 3** 売上高／販売費及び一般管理費

研究開発費や販売促進費が増加し、「販売費及び一般管理費」の増加が「売上高」の増加を上回ったため、営業利益が減少しました。

**Point 4** 営業外収益

「営業外収益」の増加は株式売却および受取配当金の増加によるものです。これにより、経常利益は大幅に増加しました。

**Point 5** 特別損失

「特別損失」は関係会社株式および関係会社債の評価損によるものです。

中間株主資本等変動計算書 第29中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

|                               | 株主資本       |            |              |           |             |            |            |                      | 評価・換算<br>差額等 | 純資産合計      |
|-------------------------------|------------|------------|--------------|-----------|-------------|------------|------------|----------------------|--------------|------------|
|                               | 資本金        | 資本剰余金      |              | 利益剰余金     |             | 自己株式       | 株主資本<br>合計 | その他<br>有価証券<br>評価差額金 |              |            |
|                               |            | 資本<br>準備金  | その他<br>資本剰余金 | 利益<br>準備金 | その他利益剰余金    |            |            |                      |              |            |
|                               |            |            |              | 任意積立金     | 繰越<br>利益剰余金 |            |            |                      |              |            |
| 平成19年3月31日 残高(千円)             | 10,519,000 | 18,415,000 | 524,433      | 140,610   | 19,417,925  | 9,260,238  | △807,626   | 57,469,580           | 10,782,652   | 68,252,232 |
| 中間会計期間中の変動額                   |            |            |              |           |             |            |            |                      |              |            |
| 別途積立金の積立て                     |            |            |              |           | 4,000,000   | △4,000,000 |            | -                    |              | -          |
| 剰余金の配当                        |            |            |              |           |             | △799,077   |            | △799,077             |              | △799,077   |
| 中間純利益                         |            |            |              |           |             | 3,535,394  |            | 3,535,394            |              | 3,535,394  |
| 自己株式の取得                       |            |            |              |           |             |            |            | △463                 | △463         | △463       |
| 自己株式の処分                       |            |            | 3,726        |           |             |            |            | 61,955               | 65,682       | 65,682     |
| 株主資本以外の項目の<br>中間会計期間中の変動額(純額) |            |            |              |           |             |            |            |                      | △2,275,739   | △2,275,739 |
| 中間会計期間中の変動額合計(千円)             | -          | -          | 3,726        | -         | 4,000,000   | △1,263,683 | 61,492     | 2,801,536            | △2,275,739   | 525,796    |
| 平成19年9月30日 残高(千円)             | 10,519,000 | 18,415,000 | 528,160      | 140,610   | 23,417,925  | 7,996,555  | △746,134   | 60,271,116           | 8,506,912    | 68,778,029 |

中間キャッシュ・フロー計算書(単位:千円)

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

| 科目                              | 第28中間期<br>平成18年4月1日から<br>平成18年9月30日まで | 第29中間期<br>平成19年4月1日から<br>平成19年9月30日まで |
|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー:</b>        |                                       |                                       |
| 税引前中間純利益                        | 4,835,482                             | 6,017,353                             |
| 減価償却費                           | 45,162                                | 45,646                                |
| 無形固定資産償却費                       | 43,382                                | 55,570                                |
| 退職給付引当金の増加・減少(△)額               | 26,135                                | 30,662                                |
| 役員賞与引当金の増加・減少(△)額               | 25,000                                | △25,000                               |
| 貸倒引当金の増加・減少(△)額                 | 1,550                                 | △19                                   |
| 受取利息配当金                         | △772,926                              | △2,034,294                            |
| 投資有価証券売却益                       | △835,075                              | △1,774,781                            |
| 投資有価証券売却損                       | -                                     | 42,471                                |
| 投資有価証券償還損                       | -                                     | 42,256                                |
| 投資有価証券評価損                       | 8,197                                 | 551,215                               |
| 関係会社株式評価損                       | -                                     | 32,907                                |
| 関係会社社債評価損                       | -                                     | 225,000                               |
| 投資事業組合損益                        | △172,230                              | △491,003                              |
| 売上債権の減少・増加(△)額                  | 1,098,595                             | 1,629,231                             |
| たな卸資産の減少・増加(△)額                 | 78                                    | △22,041                               |
| 前払費用の減少・増加(△)額                  | △847                                  | △9,707                                |
| 仕入債務の増加・減少(△)額                  | △59,309                               | △92,977                               |
| 未払消費税等の増加・減少(△)額                | 14,682                                | △89,084                               |
| 未払費用の増加・減少(△)額                  | 71,597                                | 71,776                                |
| 前受収益の増加・減少(△)額                  | △287,378                              | △603,418                              |
| その他                             | △39,920                               | △71,705                               |
| 役員賞与の支払額                        | △48,000                               | -                                     |
| <b>小計</b>                       | <b>3,954,174</b>                      | <b>3,530,056</b>                      |
| 利息及び配当金の受取額                     | 775,043                               | 2,042,689                             |
| 法人税等の支払額                        | △2,328,303                            | △2,723,828                            |
| <b>Point 6 営業活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>2,400,915</b>                      | <b>2,848,917</b>                      |

| 科目                              | 第28中間期<br>平成18年4月1日から<br>平成18年9月30日まで | 第29中間期<br>平成19年4月1日から<br>平成19年9月30日まで |
|---------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー:</b>        |                                       |                                       |
| 投資有価証券の取得による支出                  | △2,024,826                            | △1,004,280                            |
| 投資有価証券の売却等による収入                 | 3,124,226                             | 6,718,294                             |
| 関係会社株式の取得による支出                  | △174,158                              | △40,000                               |
| 関係会社社債の取得による支出                  | -                                     | △225,000                              |
| 関係会社への貸付による支出                   | △200,000                              | -                                     |
| 有形固定資産の取得による支出                  | △28,727                               | △52,240                               |
| 無形固定資産の取得による支出                  | △47,861                               | △68,985                               |
| 会員権の取得による支出                     | -                                     | △13,900                               |
| 敷金・保証金返済による収入                   | 2,544                                 | 2,385                                 |
| 敷金・保証金差入による支出                   | △1,619                                | △106,309                              |
| <b>Point 7 投資活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>649,577</b>                        | <b>5,209,965</b>                      |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー:</b>        |                                       |                                       |
| 配当金の支払額                         | △598,474                              | △799,068                              |
| 自己株式の取得による支出                    | △107                                  | △463                                  |
| 自己株式の売却による収入                    | 141,012                               | 65,682                                |
| <b>Point 8 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>△457,569</b>                       | <b>△733,849</b>                       |
| <b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>         | <b>1,809</b>                          | <b>37,364</b>                         |
| <b>現金及び現金同等物の増加・減少(△)額</b>      | <b>2,594,732</b>                      | <b>7,362,397</b>                      |
| <b>現金及び現金同等物の期首残高</b>           | <b>26,279,999</b>                     | <b>28,822,774</b>                     |
| <b>現金及び現金同等物の中間期末残高</b>         | <b>28,874,731</b>                     | <b>36,185,172</b>                     |

**Point 6** 営業活動による  
キャッシュ・フロー

主に、税引前中間純利益の計上額、法人税等の支払額等によるものです。

**Point 7** 投資活動による  
キャッシュ・フロー

主に有価証券ならびに投資有価証券の売却による収入によるものです。

**Point 8** 財務活動による  
キャッシュ・フロー

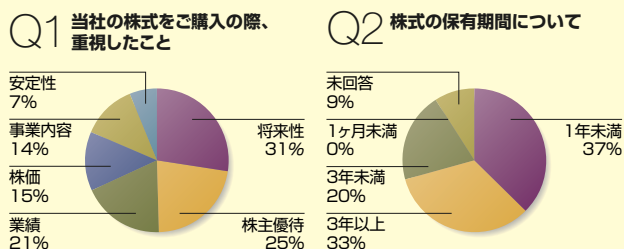
主に配当金の支払額によるものです。

## 1. 「株主様アンケート」回答結果報告

本年6月送付の『奉行通信』において、昨年度に引き続き「株主様アンケート」を同封しましたところ、前回以上の数多くの株主様からご回答をいただきました。たくさんのご意見・ご感想もお寄せいただき、誠にありがとうございました。

今回の回答で特に目立ったのは、「株式の保有期間」で1年未満の方が増加したこと。また「ご購入の際に重視したこと」で「株主優待」との回答が増加。優待制度の充実が良い方向に反映された結果だと考えています。

今後も株主様の意見を反映し、より良い関係を築いていけるよう努力してまいります。



## 2. IRサイトリニューアル

「株主様アンケート」で寄せられたご要望を踏まえ、当社のIRサイトをリニューアルしました。ネット初心者や個人投資家への配慮として、閲覧に不慣れな方でも、知りたい情報を容易に得られるよう、以下のような工夫をこらしました。

- 主な変更点**
- カテゴリ別のメニュー構成で情報の散乱を防止
  - 経営者の顔をみせ、信頼感、親近感を高める
  - 大きなボタン操作でのアクセス性を向上
  - 開示資料をリアルタイムで反映
  - 四半期比較を可能にするなど新機能を導入

以下のアドレスまで、是非、一度アクセスください。

<http://www.obc.co.jp/corporate/>

※裏表紙でも弊社IRサイトのご案内をしています。

## 3. 各種セミナーの開催

本年7月から8月にかけて、パートナー企業を対象とした「OBC戦略セミナー2007」を日本全国で順次開催しました。このセミナーでは、次世代奉行製品「奉行V ERP」の製品発表を行うとともに、パートナー企業向けに整備・強化した販売支援体制について発表しました。

また、9月から12月にかけては、将来像がイメージできる総合課題解決型ソリューション展示会「奉行フォーラム2007」を開催。企業が直面している課題をユーザーの皆様とパートナーの協力を得て収集・分析し、その解決策を提示しています。



OBC戦略セミナー2007

## 4. アナリスト向け決算説明会を開催

去る10月23日、都内会場において決算説明会を開催し、約100名のアナリストの方々に出席いただきました。会場では、リリースされたばかりの次世代製品「奉行V ERP」に製品の特徴や市場からの反響などについて活発な質問が寄せられ、改めて関心の高さを実感いたしました。なお、この説明会の模様は、当社IRサイトにてご覧いただけます。是非、以下のアドレスにアクセスください。

<http://www.obc.co.jp/presentation/>

## 株式の状況

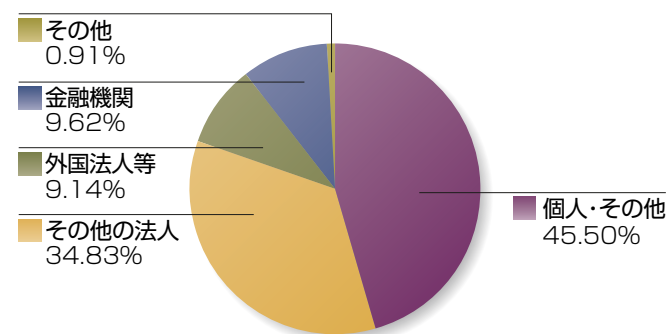
平成19年9月30日現在

|              |             |
|--------------|-------------|
| 会社が発行する株式の総数 | 80,704,000株 |
| 発行済株式総数      | 20,176,000株 |
| 株主数          | 2,604名      |

### 大株主 (上位7名)

| 株主名                            | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--------------------------------|---------|---------|
| 株式会社オービック                      | 6,794   | 33.68   |
| 和田成史                           | 5,778   | 28.64   |
| 和田弘子                           | 1,308   | 6.48    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)      | 720     | 3.57    |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505025 | 650     | 3.23    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)        | 402     | 2.00    |
| 指定単受託者三井アセット信託銀行株式会社1口         | 223     | 1.11    |

### 所有者別株式分布状況



## 企業プロフィール

平成19年9月30日現在

### 会社概況

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 商号    | 株式会社オービックビジネスコンサルタント |
| 本社所在地 | 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号     |
| 設立    | 昭和55年12月12日          |
| 資本金   | 10,519,000千円         |
| 従業員数  | 584名                 |

### 役員

|         |        |
|---------|--------|
| 取締役会長   | 野田 順弘  |
| 代表取締役社長 | 和田 成史  |
| 専務取締役   | 和田 弘子  |
| 常務取締役   | 中山 茂   |
| 取締役     | 塚本 鉄夫  |
| 取締役     | 渡邊 政美  |
| 取締役     | 大原 泉   |
| 取締役     | 野田 みづき |
| 取締役     | 木村 博   |
| 常勤監査役   | 黒 凶 成一 |
| 監査役     | 高橋 郁雄  |
| 監査役     | 加納 博史  |

### 主要事業拠点

|         |   |
|---------|---|
| 本社/東京支店 | 〒163-6032<br>東京都新宿区西新宿6-8-1<br>住友不動産新宿オークタワー32F |
| 大阪支店    | 〒530-0001<br>大阪府大阪市北区梅田2-6-20<br>スノークリスタルビル4F   |
| 名古屋支店   | 〒460-0003<br>愛知県名古屋市中区錦1-16-7<br>NORE伏見ビル7F     |

# 株主メモ

|          |  |
|----------|--|
| 事業年度     | 毎年4月1日から翌年3月31日まで  |
| 定時株主総会   | 毎年6月開催   |
| 基準日      | 定時株主総会 毎年3月31日<br>期末配当金 毎年3月31日<br>中間配当金 毎年9月30日         |
| 単元株式数    | 50株  |
| 株主名簿管理人  | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号<br>住友信託銀行株式会社                           |
| 同事務取扱場所  | 東京都千代田区丸の内一丁目4番4号<br>住友信託銀行株式会社 証券代行部                    |
| (郵便物送付先) | 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10<br>住友信託銀行株式会社 証券代行部              |
| (電話照会先)  | 住所変更等用紙のご請求<br>☎0120-175-417<br>その他のご照会<br>☎0120-176-417 |
| 同 取 次 所  | 住友信託銀行株式会社本店および全国各支店                                     |

## 注意事項

この冊子に記載されているOBCの現在の計画、戦略、確信、自負などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られたOBCの経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しにのみ全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おください。

# 弊社IRサイトのご案内



2007年10月  
IRサイト  
リニューアル

## IRサイトTOP



## 社長メッセージ



## 奉行通信バックナンバー



## 投資家向けFAQ



## 業績ハイライト

弊社IRサイトにおいて、社長メッセージや投資家向けFAQ、奉行通信(旧事業報告書)のバックナンバーなど、より詳細なIR情報を開示しております。是非ご覧ください。

<http://www.obc.co.jp/corporate/>